

「SDGs未来都市 北九州市」

～SDGs達成に向けた取り組み～



令和元年10月8日

北九州市企画調整局SDGs推進室 次長 上田ゆかり

SDGs (持続可能な開発目標)とは

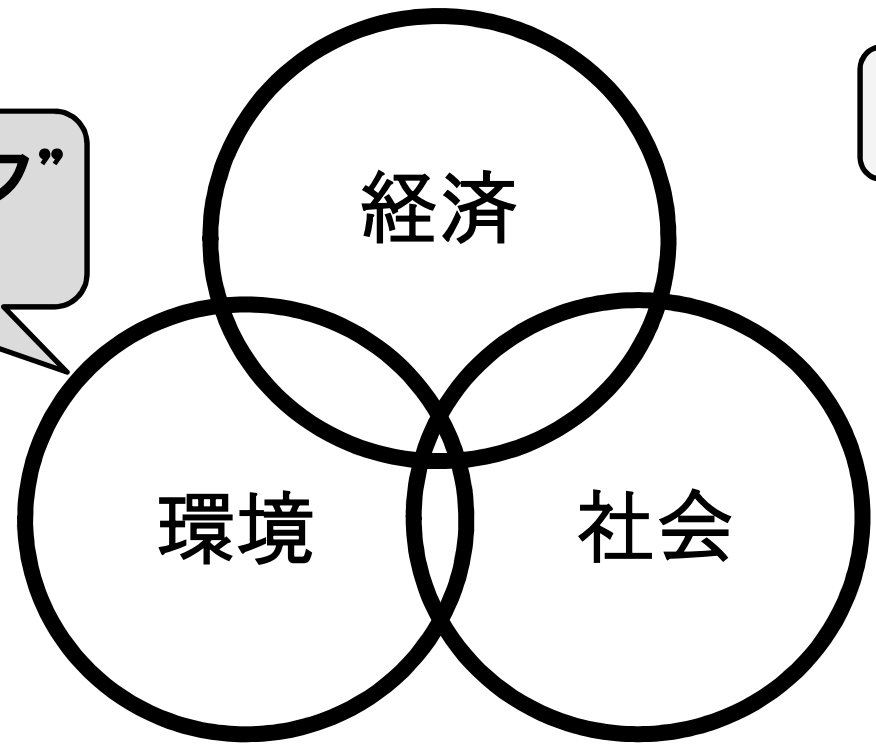


- ・SDGsとは、2015年に国連の全ての加盟国(193か国)が合意した「**Sustainable Development Goals**」(持続可能な開発目標)の略称。
- ・「誰一人取り残さない」をキーワードに、世界が抱える貧困、福祉、ジェンダー、経済、環境、平和などのあらゆる課題を、途上国だけでなく、先進国も含めた全ての国をあげて上げて解決していく。
- ・2030年までに達成する17の目標を掲げた「世界の共通言語」。
- ・169のターゲットと232の指標が設定されている。

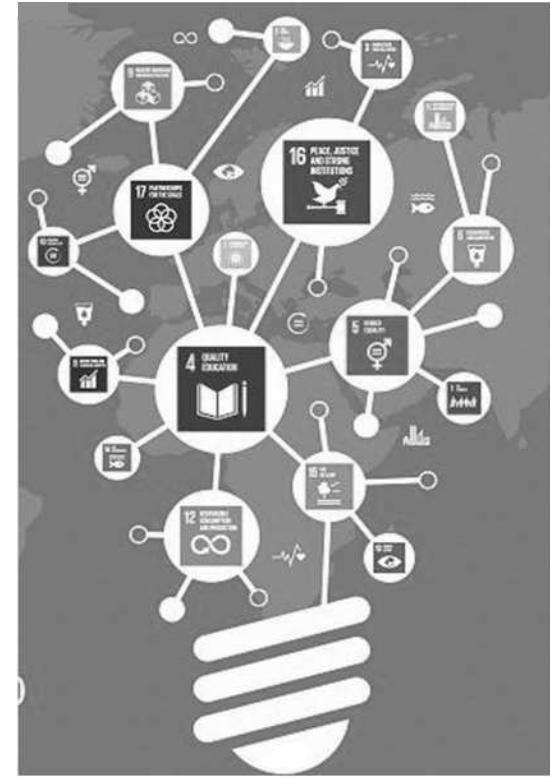
3側面での統合的な取組

“トレードオフ”
ではダメ

◇トレードオフとは
目標達成のために
何かを犠牲にすること



ひとつの課題は
別の課題とも関連性がある



これまでの社会を
『変革（トランスフォーム）』していく

SDGs と北九州市 ～北九州市に対する国内外の評価～

**第1回「ジャパンSDGsアワード」
特別賞を受賞（2017年12月26日）**
280団体以上が応募
12団体受賞（自治体は北九州市と下川町のみ）



首相官邸での表彰式（写真提供：内閣広報室）

**OECDより「SDGs推進に向けた世界のモデル都市」に選定される
（2018年4月18日）**
アジア地域で初めて選定



共同記者会見

**国より「SDGs未来都市」及び
「自治体SDGsモデル事業」に
選定される（2018年6月15日）**
29都市選定（うちモデル事業は10都市のみ）



市長会見

**国の「地方創生SDGs官民連携
プラットフォーム」の会長に
北九州市長就任（2018年8月31日）**



設立総会

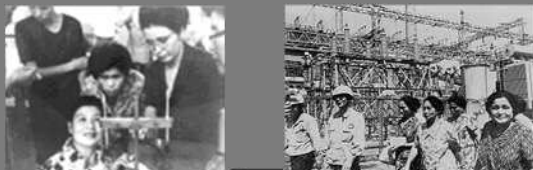
市民が中心になり課題を解決し、時代を切り拓いた都市・北九州

〈過去〉

公害克服と国際協力

市民の力で、公害を克服し、
経験（ノウハウ）で世界に貢献

市民（婦人会）による
「青空がほしい」運動



「産・官・学・民」が連携して
公害を克服



公害克服のノウハウを活かした
国際協力（ボランティア等）

- 国連「グローバル500」受賞
- 「国連地方自治体表彰」受賞

〈現在〉

環境未来都市の推進

市民とともに、「循環型社会」や
「低炭素社会」を目指した都市づくり

『循環型社会づくり』に挑戦
「北九州エコタウン」【H9年】

『低炭素社会づくり』に挑戦
「環境モデル都市」【H20年】



「環境・社会・経済」の課題に挑戦
「環境未来都市」【H23年】

- OECDが「グリーンシティ」に選定
(パリ・シカゴ・ストックホルム・北九州)
- G7エネルギー大臣会合の開催



〈未来〉

SDGs 先進都市づくり

市民主役で、これまでの取組を
「SDGs」の取組につなげる

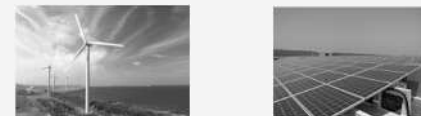


〈環境未来都市の取組を深める〉

市民の力の再構築（ESD、自治会など）



次世代（低炭素）エネルギーの拠点化



環境国際協力から環境国際ビジネスへ




- 都市ブランドの向上
- 「北九州モデル」の世界発信

過去

市民力(市民の力)・チャレンジスピリット

☆「市民」には、団体(NPO・自治会等)・企業・大学なども含む

未来



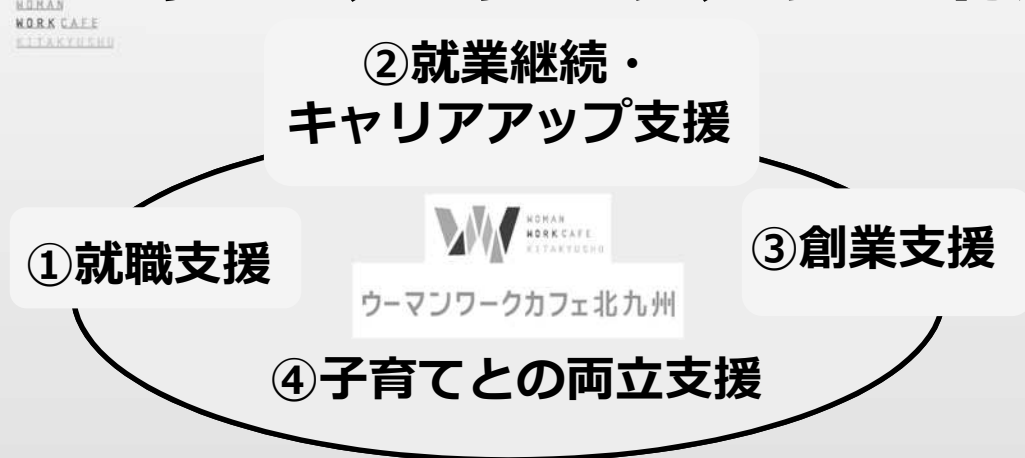
SDGs達成に向けて

～北九州市・行政としての取組み～

女性が輝く社会の実現



ウーマンワークカフェ北九州 (AIMビル)



国・県・市が一体となり、
女性の“はたらく”を
ワンストップで総合的に支援
⇒開設により新規利用者
約50%増加

北九州市の付属機関及び市政運営上の会合 (H29.7.1現在)
女性委員参画率 50%超 ※指定都市で初!

市役所における女性活躍

- H31市役所初の女性教育長を登用
- 2040年に女性管理職比率40%を目指す

市役所女性管理職・役職者の推移

	H21	H26	H31
管理職	34人 (5.4%)	63人 (10.8%)	78人 (13.3%)
役職者	188人 (9.2%)	274人 (14.1%)	343人 (18.1%)

※教員及び消防職員、病院局の医療職員を除いた数。

本市におけるSDGs達成に向けた取り組み

子育て環境の充実



■ NPO法人エガリテ大手前による評価 次世代育成環境ランキング

政令市第1位

(主要68都市、東京23区) 平成23~30年度 8年連続13回目

■ 北九州市の出生状況

合計特殊出生率 1.60 (平成29年)

1.61 (平成28年) 政令市第1位

北九州市の子育て環境の魅力

- ◆ 子ども食堂の開設・運営支援
- ◆ 放課後児童クラブの全児童化
- ◆ 小児救急医療体制の充実
- ◆ 保育サービスの充実
- ◆ 「赤ちゃんの駅」の登録



高齢者がいきいきと活躍できる社会の実現

『50歳から住みたい地方』ランキング 全国第1位

『便利で暮らしやすい地方都市シニア部門』全国第1位



～シニア層の活躍を促進～

- ◆生涯現役夢追塾
- ◆いきがい活動ステーション
- ◆年長者研修大学校

～充実した医療体制～

- ◆人口あたりの病院数:指定都市中 第3位
- ◆市内9か所の災害拠点病院と30か所の災害支援病院
- ◆22の病院が夜間休日を通して常時医療提供
- ◆小児救急は市内4病院が24時間体制で対応

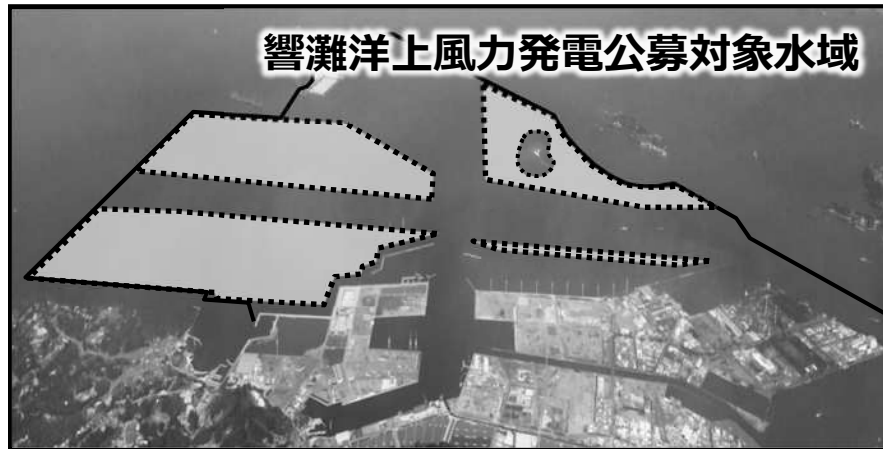
健康(幸)寿命を2歳延伸!



本市におけるSDGs達成に向けた取組み

洋上風力発電関連産業の総合拠点化

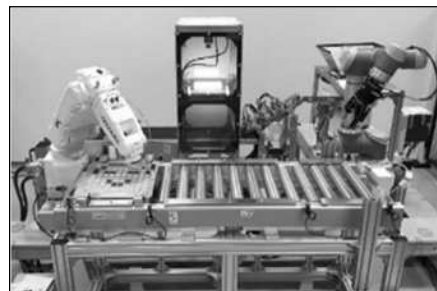
風力発電関連産業に必要なあらゆる機能を
集積した「総合拠点」を形成



ロボットを活用した生産性の向上



ロボット産業振興による
地方大学・地域産業の創生



ロボット
産業振興

人材育成
若者定着

地域企業の
生産性革命実現

地域の
生産性革命

環境にも人にも優しい
職場環境の実現

環境国際協力と環境国際ビジネスの推進

● 国際技術協力

各国へ専門家を派遣

各国から研修員を受入

- ・国内外に貢献する上下水道
- ・経験やノウハウの蓄積
- ・人材育成
- ・人的ネットワークの形成



ポンペンの奇跡



カンボジアでの技術協力の様子

● 海外水ビジネス

「北九州市海外水ビジネス推進協議会」と連携し、ベトナム、カンボジア、インドネシアを中心に海外水ビジネスを展開



ベトナムに完成したU-BCF



カンボジア工業手工芸省と覚書締結

■ 主な成果

- 水ビジネス受注件数：54件 (H30.8時点)
(カンボジア、ベトナム、インドネシア、ミャンマー、中国)
- 「ポンペンの奇跡」に導く

6 安全な水とトイレを世界中に	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	17 パートナシップで目標を達成しよう
-----------------	--------------	-------------------	---------------------



SDGs達成に向けて

～北九州市民の取組み～

市民のSDGs達成に向けた取り組み

子ども食堂



○市内29箇所

○『子ども食堂ネットワーク北九州』や『コーディネーター』の設置

○市全体で、当事業のサポート体制を整備



- ◆子ども達が安心して楽しく過ごすことのできる居場所
- ◆地域の方がボランティアで、小中学生たちの食事を提供
- ◆学びや遊びの体験を通じたコミュニケーションの場
- ◆「高齢者のいきがいづくりの場」「多世代が交流する場」として地域の交流拠点

市民のSDGs達成に向けた取り組み

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



魚町商店街

～商店街全体でSDGsの達成に向けて取り組む～

『第1回SDGsクリエイティブアワード』 (全157作品の中の1位) 最優秀賞「ゴールドアワード」受賞



- ◆エコルーフで省エネ対策
- ◆規格外の野菜を販売する会社を誘致
- ◆空き店舗や空き家をリノベーション
- ◆SDGsに関する様々なテーマを語り合うバルの開催
- ◆「得するまちのゼミナール」で店主が市民に様々な知識や技能を伝授

市民のSDGs達成に向けた取組み

市民センターを拠点とした住民主体のまちづくり

- 小学校区単位で、市内130箇所
- 公募で選ばれた館長と地域の方で構成される「まちづくり協議会」が各地域の特性や課題に応じて、活動計画を決め住民主体の地域づくり・まちづくりに取り組んでいる。



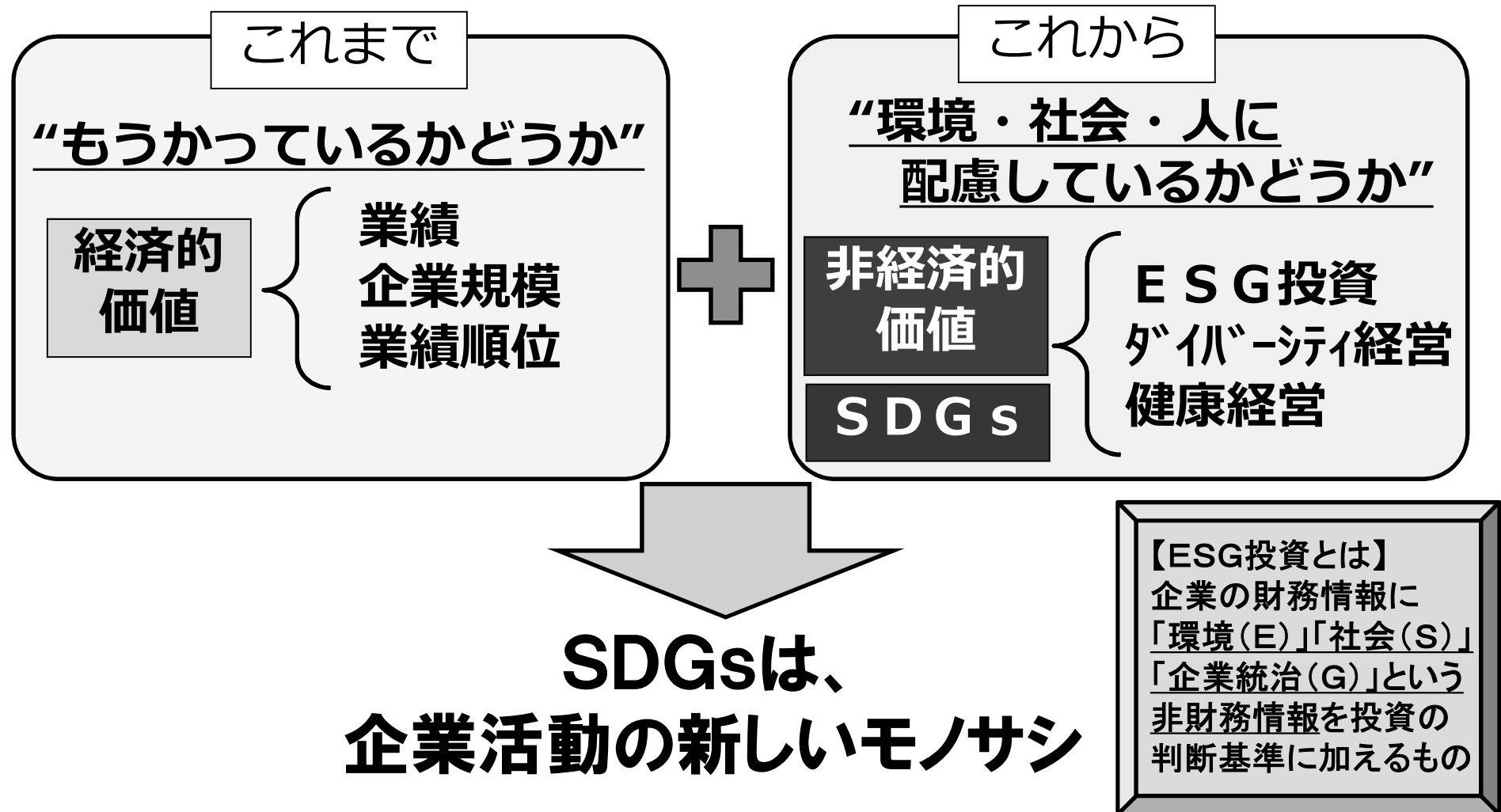
- 〈活動例〉
- ・ 防犯活動（生活安全パトロール、防犯講習など）
 - ・ 防災活動（防災訓練、防災危険箇所点検など）
 - ・ 美化活動（公園、河川、ごみステーションなどの美化清掃）
 - ・ 環境保護活動（古紙回収、ごみの分別収集等のリサイクル活動）
 - ・ 青少年健全育成活動（あいさつ運動、見守り活動など）
 - ・ 生涯学習活動（生きがいづくり、社会貢献活動など）
 - ・ 保健福祉活動（健康づくり、介護予防など）



**企業がSDGsに
取り組むメリット**

「企業」がSDGsに取り組む意義

日本経団連は、新たな経済成長モデル「Society5.0」を通じたSDGs達成への貢献を掲げ「企業行動憲章」を改定

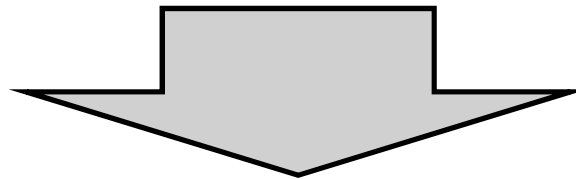


**SDGsは、
企業活動の新しいモノサシ**

【ESG投資とは】
企業の財務情報に
「環境(E)」「社会(S)」「
企業統治(G)」という
非財務情報を投資の
判断基準に加えるもの

「企業」としてSDGs取組むメリット

- ◇ 新たな事業機会の創出
- ◇ 生産や調達方法の見直しによる経営課題の明確化
- ◇ 企業ブランドやイメージの向上による
商品（サービス）の売上増加・優秀な人材の確保
- ◇ 国内外の投資家からの評価が高まり生存戦略として活用
- ◇ 社会課題対応による経営リスク回避・社会貢献・信頼獲得



**販路拡大・顧客獲得による
企業活動の拡大につながる**

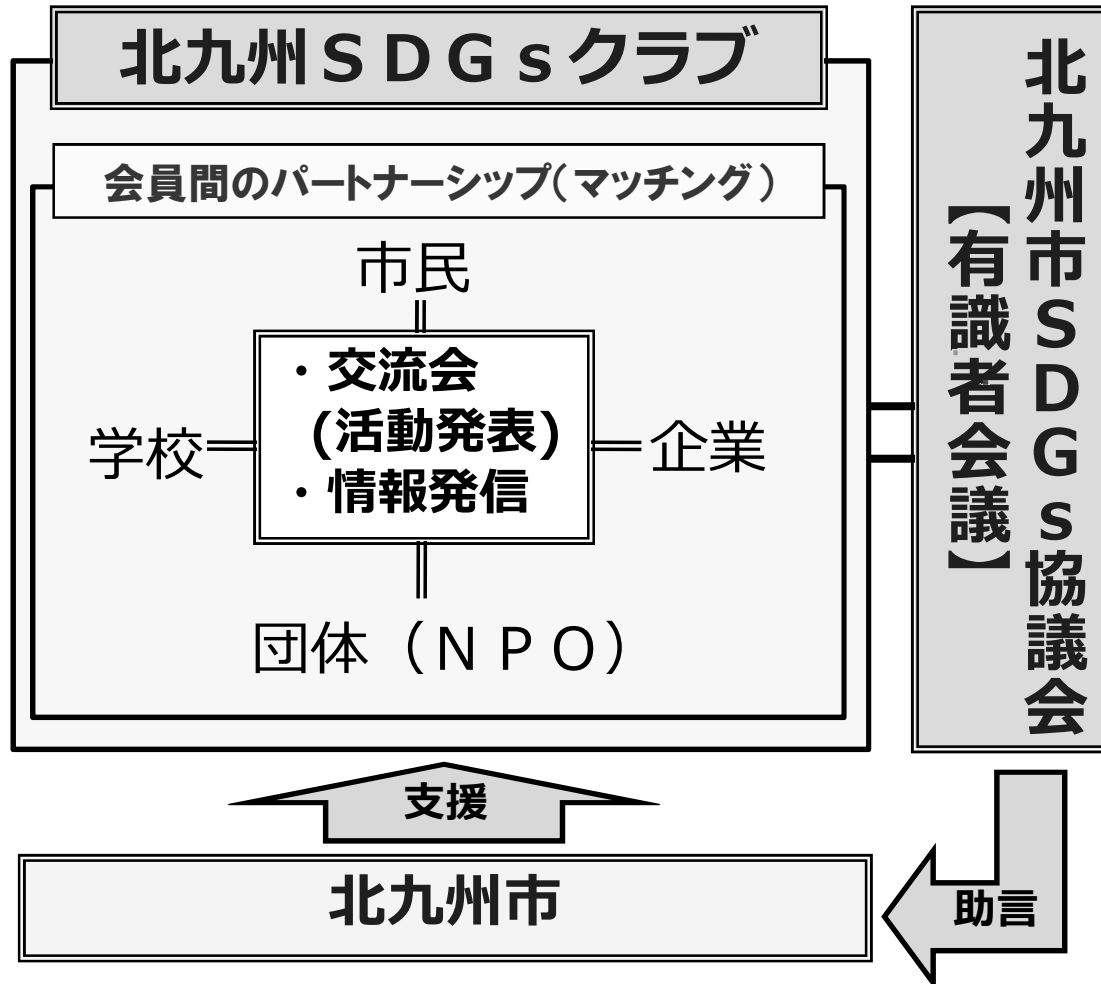
SDGsを使いこなす企業が躍進する。

SDGs達成に向けた取り組み

北九州SDGsクラブ



産学官民が連携してSDGsを推進



会員数【2019.8月末現在】

719

〔 企業：186 団体：108 学校：224 市民：201 〕

【2019年度新たな取り組み】

SDGsクラブ会員 プロジェクトチーム

知見の共有及び取組の具体化に向けたプロジェクトの実行



企画募集中!



「オール北九州」でSDGsに取り組む 「都市のステータスを」を向上させる



「オール北九州」でSDGsに取り組む！

「SDGs」に取り組むことで、

- ◇世界に「北九州市」を発信・貢献
- ◇市民生活の質（QOL）の向上
- ◇都市ブランド力の向上

北九州が変われば日本が変わる 日本が変われば世界が変わる



インドネシア・スラバヤ（環境姉妹都市）にて

ご清聴ありがとうございました